



高田小学校だより

8月号

No. 5

【教育目標】

自ら学び 心豊かで
たくましく生きる児童の育成
令和4年 7月20(水)
文責：校長 博多弘泰

初めての授業参観

今年度初めての授業参観・懇談会が7月8日(金)に行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、地区ごとの分散で実施させていただきました。授業参観は、ありのままの学校生活を直接見ていただくことで、学校全体を知っていただく機会であり、また、学級の雰囲気や授業の様子を感じていただけるとも貴重な機会です。子どもたちにとっては緊張感がありますが、保護者の方に見てもらえることを楽しみにしていました。授業参観は、学校としての説明責任を果たす重要な機会と捉えています。2学期以降も、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、可能な限り計画通りの参観を実施していきたいと思ひます。



授業研究会



町指導主事を招聘しての授業研究会が、6月27日(月)に3年2組、7月11日(月)に6年と3年のグループ別学習で行われました。いずれも、教科書を「正確に読むこと」を大切にされた授業でした。教科書に表されている言葉、数、式、図、表、グラフなどの情報を読み解く「基礎的・汎用的読解力」が学習内容の理解に大きな影響を与えます。2学期も継続して、他の学年・学級でも授業研究を行っていきます。



園小連携

7月6日(水)、こども園の先生方に来校していただき、1年生の2校時の授業参観を行いました。また、15:30からは情報交換会を行いました。園小の連携を深めることは、子どもの成長を切れ目なく支える観点からとても大切です。今後も継続していきたいと思ひます。

宿泊学習

5年生は、6月29日(水)・30日(木)の2日間、いわき海浜自然の家で宿泊学習を行いました。天候にも恵まれ、磯遊び、カヤック、ボディボード、砂の芸術など海での活動を満喫することができました。コロナ禍での学校行事でしたが、学校ではできないようなたくさんの体験や経験をすることができました。また、互いを思いやり、協力し合うことの大切さを知ることができ、今後の学校生活を豊かにしてくれると思ひます。



着衣泳

UITEMATE「ういてまて」

7月13日(水)、水難学会指導員の吉田武司様・夏井健太郎様を講師としてお招きし、着衣泳を行いました。着衣状態での命の守り方を理解し、浮いて待つ技術を身に付けることがねらいでした。低・中・高のブロックに分かれ、講師の方の話をしっかりと聞き、その後、実際に浮く体験をしました。



地域の力

2年生はさつまいも、3年生は大豆、6年生は米の栽培を農業体験学習農場で行っています。7月に入り、それぞれの学年で、農場を管理されている地域の方から話を伺い、成長の様子を実際に観察しました。時間的な制約もあり、頻繁に農場に行くことができない中、子どもたちが植えた種や苗を管理していただいている地域の方に感謝したいと思ひます。



8月の行事予定

- 21日(日)PTA奉仕作業
- 25日(木)第2学期始業式 短縮5校時
- 26日(金)大豆観察(3年)
- 30日(火)稲の観察(5年)